



支部ニュース

<http://hokkaidosd.jp/>

No.186(平成29年10月号)
編集: 北海道統括支部

第33回札幌地区Dosadoパーティー報告

スウィンガーズ'H 栗村 仁史

当初、支部日程は8月6日でしたが予定の会場が抽選で外れ7月30日、西区民センターに変更せざるを得なくなり、各クラブへはご迷惑をおかけしました。しかし、当日は29クラブから172名(ニューダンサー9名)とたくさんの方に参加頂きありがとうございました。

支部行事も主管団体の負担が軽減されてからは運営も楽になりましたが、会場設営だけは男性会員がいるのと、いのいのでは違いがあるかも知りません。クラブ旗の掲示は会場によって対応が違うので予め確認が必要と思われます。

今回で33回となりプログラム構成、進行手順は定着、ニューダンサーも毎回参加し、これまで中止することなく続いてきましたが、相変わらず“速かった”“聞き取れなかった”“難しかった”の声が聞かれます。参加するニューダンサーにもバラツキがありますから仕がないと割り切ることも必要です。しかし、原因はエントリーコーラーにもあります。Dosadoパーティーのコール基準を事前に配布しこれに沿ったコールをお願いしているにもかかわらず毎回

新種の違反コールが出てきます。

- 1.速かった コーラーが気を付けると防げる。
- 2.聞き取れなかった 初めて聞くコーラーなのでやむを得ない。コーラーは音楽とコールのバランスに気をつける。
- 3.難しかった ニューダンサーの技能に差があるのでやむを得ない。コーラーはコール基準を厳守する。

今回も分割動作(・ハーフズーム 半分だけやる)(・ハーフサッシュイ ワンス アンドハーフ 1回と半分やる)あり、全員が外向きのラインからサーチュレイトと新種の違反コールがあった。自分のクラブ内では何をやっても勝手だがDosadoパーティーには持ち込まないでほしい。個人的には分割動作はベーシックではやるべきではないと考えます。

別に粗探しをしている訳ではないので誤解しないで頂きたい。シンプルなコールで十分楽しんでくれるはずです。

参加いただいたコーラー、ダンサーの皆さん本当に有り難うございました。

